




『いかのおすし』をおぼえよう


子どもたちが犯罪被害にあわないためには、「危険なところには近づかないこと」、「危険なときはすぐ逃げること」が大切です。


被害にあわないように『いかのおすし』とおぼえましょう。

 『**いか**』……………ついて『**いか**』ない
「おかあさんが呼んでいるよ」「いっしょに犬をさがして」などさそわれても、ぜったいについてはいけません。

 『**の**』……………『**の**』らない
「家まで送ってあげるから」とか「コンビニまでの道を教えて」とやさしくいわれても知らない人の車に乗ってははいけません。

 『**お**』……………『**お**』おごえをだす
こわいときは大きな声をだして助けをよびましょう。防犯ブザーを持っているときは、すぐならしましょう。とっさのときのために、家で声の出し方や防犯ブザーのならしかたを練習しましょう。

 『**す**』……………『**す**』ぐににげる
あぶないと思ったら、明るいところや大きい道へすぐにげましょう。
すぐに逃げるためにも、知らない人には距離をおきましょう。あまりそばによつてはいけません。

 『**し**』……………『**し**』らせる
知らない人から声をかけられた、だれかに後をつけられたなど、なにかあったときには、すぐに近くの大人に知らせましょう。

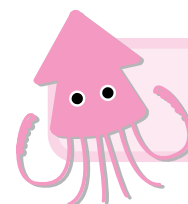
クラブ活動等のためひとりで帰宅する機会が多い
高学年のみなさんは

 『**きよ**』……………不審な人物や、車との『**きよ**』りをとる

 『**う**』……………『**う**』しろに気をつける

 『**は**』……………『**は**』やめに帰宅する

の3つを加えて



『きょうはいかのおすし』

とおぼえましょう。

保護者のみなさんへ

- 子どもが外出するときは、行き先、用件、帰宅時間を家族に必ず言うように習慣づけましょう。
- 知らない人には絶対について行かないように注意しましょう。
- 暗い所や人がいないところへは行かないように注意しましょう。
- 予定の時間が変わったときや遅くなるときは自宅に連絡するように習慣づけましょう。
- 夜遅くなったりしたときは迎えに行きましょう。